

市民と協働のまちづくり

都市計画審議会委員に新たに市民枠を提案

全体の定数は現状維持で修正可決

条例改正(原案)に対する質疑

議員 今回、土地利用等について審議する平塚市都市計画審議会の委員定数を一五人以内から一九人以内とし、市民委員を新たに加えること等についての条例改正が提案されている。まず、市民委員の人選方法を聞きたい。**都市政策部長** 人選方法については、まちづくりに関する知識や経験を有し、公平で良識ある市民を公募したい。選考に当たっては、現在の委員の学識経験者の中から大学教授等二人と助役一人による選考委員会を設置し、小論文評価などにより選考したいと考えている。**議員** 市民委員を四人とした理由を聞きたい。**都市政策部長** 県内各市の同様の市民委員は一人八人であるという状況や本市が推進する市民と協働したまちづくりの具現化を勘案して四人が相当地と判断した。



市街化区域の線引き

県都計審の答申内容尋ねる

議員 最近の新聞報道で、神奈川県は、市街化区域と市街化調整区域のいわゆる線引きについて、市町村の意向を踏まえて弾力化する方針を固めたと報道されていたが、この県の方針についてどう考えているのか。

市長・都市政策部長 市街化区域と市街化調整区域の区域区分について、平成十六年二月に県都市計画審議会から県知事へ答申があった。その内容は、「市町村の意向を踏まえて弾力的に行うことを基本に『人口抑制』と

いうこれまでの基準を一律に適用する運用を改善すること」、また、「自然環境の保全を前提にしな

が重要な点であると思っ

が重要な点であると思っ

が重要な点であると思っ

が重要な点であると思っ

である判断した。**議員** 従来の全体枠一五人では審議が成り立たないのか。**都市政策部長** 現行の市議会議員枠は欠くことができず、関係行政機関の委員も重要と考えている。また、学識経験者について、政令の運用では、法律、経済、都市計画等の分野から広く選出することとされており、幅広い、より充実した審議のためには、各分野からの委員は欠くことができないと考えている。したがって、従来の全体枠に市民委員四人以内を加えたい。

審議会委員は八八四人となるが、各種審議会等の市民枠の基本的な考えを聞きたい。

市長 非常に専門的な分野においての市民枠は難しいかもしれないが、方針として公募枠を広げていくことも考えている。今回は、九月に都市計画審議会委員の改選を迎えるため見直しを行った。

しかし、それには組織の肥大化という懸念があり、一定の歯止めが必要である。理想としてはあらゆる分野からの意見というところになるが、今後のあり方を考えると簡素で効率的な行政運営は重要である。

六月定例会の常任委員会は六件の審査が行われた。**「自衛隊と米軍の撤退を求める意見書」**の提出を求める請願では、イラク国民の間では、日本の自衛隊の撤退を求める意見が多くある。さきの国連の安保理の決議に基づき、自衛隊を多国籍軍に参加させようとしているが、憲法に抵触するものと考えられるので、採択したいとの意見があった。一方、政府はイラクへの支援は人道支援に限るとしている。国連の安保理の決議は全会一致で採択されており、イラクへの支援は現状の方向で続けることがよいと考えるので、不採択としたという意見があった。採決した結果、不採択とすべきものとなり、本会議でも不採択と決定した。

平成十七年度の義務教育費国庫負担制度の堅持を求める請願では、三位一体改革の中で、義務教育費国庫負担金の一般財源化が検討されているが、従来どおり制度を堅持し、二十一世紀の子供たちに十分な教育が提供できるようにしてもらいたいと考えているので、採択すべきであるとの意見があった。採決した結果、採択すべきものとなり、本会議でも採択と決定した。

平塚市議会の民主的運営を求める請願、真に信頼できる民主的な議会運営を求める請願、討論の場である平塚市議会

修正案
提案説明要旨
上程されている原案の内、委員の全体枠を一九人ではなく、現行の一五人とすることを提案するものである。市民との協働のまちづくりの観点から、市民枠の新設には賛成であると考えている。修正案に対する質疑

議員 まちづくりに大きな影響を持つ審議会の委員数を、簡素化という理由だけで増加させないのは疑問である。さまざまな意見が反映されるために最小限の人数は必要ではないのか。**提案者(議員)** 都市計画審議会だけでなく、さまざまな方が検討会などに参加した方がよいと思

な意見が反映されるために最小限の人数は必要ではないのか。**提案者(議員)** 構成については、市側で検討していたことになり、市民枠は四人にはこだわらない。

採択したいとの意見があった。一方、政府はイラクへの支援は人道支援に限るとしている。国連の安保理の決議は全会一致で採択されており、イラクへの支援は現状の方向で続けることがよいと考えるので、不採択としたという意見があった。採決した結果、不採択とすべきものとなり、本会議でも不採択と決定した。

平成十七年度の義務教育費国庫負担制度の堅持を求める請願では、三位一体改革の中で、義務教育費国庫負担金の一般財源化が検討されているが、従来どおり制度を堅持し、二十一世紀の子供たちに十分な教育が提供できるようにしてもらいたいと考えているので、採択すべきであるとの意見があった。採決した結果、採択すべきものとなり、本会議でも採択と決定した。

平塚市議会の民主的運営を求める請願、真に信頼できる民主的な議会運営を求める請願、討論の場である平塚市議会

駅北口周辺の放置自転車対策 JRと駐輪場用地借用で交渉

議員 自転車の駐輪場対策は大きな課題の一つであり、新平塚市総合計画・改訂基本計画第三次実施

計画の中でも駅周辺の放置自転車対策等について駐輪場整備事業が位置づけられている。そのよう

な中で、西口バイク自転車駐輪場が暫定的に整備されているが、駅北口周辺における駐輪場対策も改善が求められていると

思う。まず、放置自転車の現状を聞きたい。**防災安全部長** 駅北口周辺には現在、十二か所の駐輪場があり、収容台数は約九〇〇〇台となっており、通勤・通学の自転車は収容できていると考

えている。しかし、駅ビ

ル北側、紅谷パルロード、公園通り等に買い物客の自転車が置かれており、五月の一月間において一日のピーク時である一六時の平均台数は、これらの場所を合わせて、約一〇〇〇〇台という調査結果が出ている。なお、通勤・通学用の放置自転車は撤去しているが、特に午後になると買い物客が置いていく状況にある。

議員 現状を踏まえて、駐輪場整備の考えを聞きたい。**防災安全部長** 駐輪場の整備は必要と考えている

が、買い物客に利便性のある場所を確保しなければならぬ。中心市街地まちづくり計画等いくつかの計画があり、これらの中で、より効果的・効率的な場所や駐輪方法について研究している。**議員** 具体的な取り組みがあれば聞きたい。**防災安全部長** 関係事業者に対しては、買い物客に対して当該施設の駐輪場を利用するよう周知する等の協力依頼をしている。なお、本格的な駐輪場整備については、ある程度の時間が必要となるが、JRと駅の東側の用地を有償で借用する交渉をしており、近い将来、駐輪場を整備したいと考えている。

ゆたかな教育を実現するため、平成十七年度の教育予算増額を求める請願では、教育は国家の基礎であり、「ゆとりあるゆたかな教育」、「安心して学べる学校」をすべからず、教育予算の増額は不可欠であり、採択すべきであるとの意見があった。採決した結果、採択すべきものとなり、本会議でも採択と決定した。

個に於いた教育を実現するための学級規模の縮小・弾力化、三〇人以下学級実現を求める請願では、新たな世紀において、地域・家庭・学校が一体となり、子供が安心して暮らし未来を創造できるようにしていくべきと考える。少人数学級により子供に光をあてるものであり、採択すべきであるとの意見があった。採決した結果、採択すべきものとなり、本会議でも採択と決定した。

また、「自衛隊員の劣化ウラン被曝調査を求める意見書」の提出を求める請願および「容器包装リサイクル法の見直しを求める意見書」提出を求める請願は、継続審査と決定した。

請願の審査概要

の適切な運営を求める請願、平塚市議会の民主的運営と活性化を求める請願、これら五件については、本会議において一括審査を行った。

まず、議会活性化は、議員の質問制限ではなく、活発な論議の保障であると考えているので採択したいという意見があった。また、請願内容には、議会活性化検討委員会未検討の項目もあり、真に市民から信頼される民主的な議会運営を望むので採択したいという意見があった。さらに、会派に関する決定には該当しない請願事項が一括審査により無視されること、少数会派の発言を制限し、決